

【出席率】 会員57名中44名

【先々週の出席率】 92.45%

【先週のメイクアップ】

2/24 三条北RCへ

星野健司君 飯山勝義君 嘉瀬 修君
大原義弘君 佐々木常行君 田中悌司君

2/28 2009～10年度第2回地区運営会議(柏崎)へ

馬場信彦君 菰澤喜一郎君 野崎正明君

2/28 一年交換学生選考会(新潟)へ

安達 裕君



会長挨拶

吉井 正孝 会長



国際ロータリー会長 李 東 建 [韓 国]
第2560地区ガバナー 馬 場 信 彦 [三 条 南]
第4分区AG 古 井 辰 禱 [吉 田]
会 長 吉 井 正 孝
幹 事 鈴 木 圀 彦
S A A 野 中 悟

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店内

☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-maile info@sanjo-minami.jp

URL <http://www.sanjo-minami.jp>

こんにちは。また寒さに逆戻り。このところ土・日になると暖かく、週の始まり月曜日になると寒さが戻ってくるような気がしてなりません。天の神様も土曜・日曜は「休日」なのでしょうか・・・？

今日は野生動植物の輸出入規制、いわゆる「ワシントン条約」が採択された日です。

1973年(昭和48年)の今日、絶滅の恐れがある貴重な野生動植物の国際間取引を規制する条約が採択されました。例えば、ケニアのクロサイの場合、その90%が「角」を採る目的で捕獲され、殺されてしまったと言われています。また「象牙」を採る為、象も同様。日本の鼈甲細工でお馴染みの海亀の「甲羅」やワニ皮の採取等が含まれています。しかしこの規制後、これらの動物の密猟や盗掘があとを絶たず、取締りとのイタチごっこの様子。なかなか巧くはいかないものですね。

さて私は先週の土・日と町内有志の会で大湯温泉で遅い新年会に参加してきました。

忘年会をやらずに積み立てたお金で、一泊の新年会をやる・・・と、計画したものです。

場所は魚沼市の大湯温泉 旧湯元館。現在は「ホテル湯元」と名を改め、経営母体も北海道から東北・関東一円に33のホテル事業を展開する「伊東園グループ」。皆さんも新聞で時々折込広告でご存知かと思いますが、キャッチフレーズが「365日同一料金」を目玉に、破格の安さで今注目のホテルグループです。値段は、一泊二食付5,800円～9,800円までコースも様々。

「湯元」の場合は、夕食バイキング形式で 6.800 円。私たちは 1.000 円プラスで部屋食のお膳形式。そしてもう 1.000 円奮発して「飲み放題・食べ放題コース」の 8.800 円。

午後 4 時近く、チェックインして部屋に入って驚きました。なんとすでに「布団」が敷いてあるではありませんか・・・！誰かがボソッと一言「連れ込み宿じゃあるまいし・・・」。この道に詳しい仲間から、部屋の掃除、布団の上げ下ろしを一度で済ます「工夫」だそうです。客のチェックアウトと同時に部屋の清掃、布団の上げ下ろしと敷き直しを同時にやるとの事。もちろん入室時、仲居さんからの非常口の説明等、「緊急対応の説明」もありません。

6 階の眺望抜群の部屋でしたが、障子を開けると修繕した敷居滑りが剥がれてくるし、窓ガラスは汚いし・・・。古さは目立つものの、建物外観の立派さとは到底不釣り合いの「内観」でしたが、温泉は昔のままの「いい湯」でした。夕暮れ時、部屋から眺めた大湯温泉一帯は、昔の温泉場の賑わいはさらさら無く、景気づけの灯りを灯した客の居ない旅館街だけが目立っている様子でした。

さて宴会が始まりました。しかし、仲居さんも誰も出てきません。飲物のビールやお酒は、宴会部屋にピッチャーを 3~4 本、お盆に銚子 10 本程置いて「何か用があったら呼んでください」と告げ、彼女は部屋を出て行ってしまいました。その代わりカラオケは「無料サービス」。最新の通信カラオケシステムが設置されていました。

食事内容は病後小食になった私でも、充分平らげる事ができる量。中締め間近かに食べた「釜飯」が、やけに美味しく感じました。たっぷり 2 時間新年宴会を楽しみ、三々五々部屋での二次会へ・・・。

翌朝は 7 時から朝食。ところが宿泊客が一斉に会場へ集まった為、我々は 8 時からの朝食に。あまりの客の多さに驚きました。と同時に、みんな昨日の夕食で「お腹が空いているんだなァ・・・！」とも感じました。話によると、オニギリ位なら、昼食も「無料」で出すとの事。また土・日はいつもこんな混雑具合とか・・・。

考えてみれば、今どきこの料金で利益を生み出す旅館業経営は、これ位の合理化が必要なんだな・・・と、感心しきりの一泊二日の「新年会」。またまたカルチャーショックの二日間でした。

幹事報告

鈴木 圀彦 幹事

●地区国際奉仕・青少年交換委員会より「2009 年度夏期交換学生募集」のご案内

①交換先 ドイツ (1810 地区)

②資格、募集人員

- ・派遣時、高校生または大学在学中 (含 予備校生、専門学校生)
- ・英検 3 級程度の実力が望ましい
- ・4 名募集

③派遣、受入れ期間

派遣：2009 年 8 月初旬～ 約 3 週間 ドイツでホームステイ

受入：2009 年 7 月 10 日より約 3 週間の滞在のうち前半か後半のいずれか 10 日間、2 名のドイツ学生をホームステイで受入れ

④費用：渡航に関する費用として 200,000 円 他

●佐渡南 RC より 嘆願書署名のお礼状が届いております。

●地区ローターアクト委員会より「ローターアクトのチャリティーイベント」開催のご案内

日時 2009 年 4 月 5 日 (日) 11:00~16:00

会場 三条・燕地域メッセピア

内容 フリーマーケット 献血 ライブショー 日本赤十字社への募金活動

ニコニコボックス

～・ 2月23日 43,000円 今年度累計 734,000円 ～

- 吉井君 またまた寒くなりました。このところ土日は暖かく、月曜になると寒くなるパターン、天気も土日はお休みなのででしょうか・・・？ 私の会長職もあと4ヶ月、佐藤嘉男エレクトもあと4ヶ月・・・！
- 鈴木(圀)君 本日の卓話、佐藤嘉男さんよろしくお願ひ致します。
- 三野輪君 オン・ツー・バーミンガム参加登録締切りまで1ヶ月を切りました。馬場ガバナーと共に多くの方と参加できればと思います。よろしくお願ひ致します。
- 佐藤(嘉)君 久しぶりの卓話です。よろしくお願ひ致します。
- 野中君 佐藤さん、鉄のお話を楽しみにしております。BOXに協力！！

相田君、田代君、星野君

佐藤嘉男さん、卓話ご苦労様です。楽しみにしています。

大溪君

准看護学院の卒業式出席のため早退させていただきます。

安達君

都合で早退させていただきます。卓話の佐藤嘉男さん申し訳ありません。

渡邊(光)君、馬場(一)君、銅冶君、田中(悌)君、坂井(範)君、大原君

BOXに協力致します。

佐藤(秀)君

BOXご協力ありがとうございました。



「鉄鋼業界の現況」

佐藤 嘉男 会員



世界鉄鋼協会のまとめによると、1月の世界（66カ国）の粗鋼生産は前年同月比24%減の8576万8千トンと止まり、5ヶ月連続で前年同月実績を下回った。1億トン割れは3ヶ月連続。世界の粗鋼生産量は昨年9月から減少に転じた。金融危機の影響で実態経済の悪化が鮮明となった10月以降は2ケタの落ち込みが続いている。1月の減少率は昨年12月とほぼ同じ。中国が2.4%増加に転じたことで、減少幅は下げ止まった格好である。世界最大の鉄鋼メーカーであるアルセロール・ミタルは、09年1-3月期の粗鋼生産を前年同月比1,200万トン減（40%減）となる

1,800万トン程度と発表、操業率は55%程度とどめ在庫削減を急ぐ、08年10-12月期は前四半期比900万トン減となる1,900万トンの粗鋼生産だったが、実際は下振れし1,500万トン程度となった。

日本の高炉5社は第3四半期（10-12月）前年同期比26%減で、第4四半期（1-3月）は前年同期比25~40%減と通期業績見通しを大幅下方修正した。そんな中でも造船統計速報によると、08年鋼船建造実績は起工402隻、竣工400隻で前年比20.9%増加である。12月単月では起工27隻で前年同月比21.7%増加している。各社の手持ち工事量は約4年分と見られ、当面高位で推移する見通しであるが、世界同時不況の影響で08年下旬以降の新造船受注は急激な減少を示している。

内閣府が発表した08年10-12月期のGDP速報値が年率12.7%減と、74年の第1次オイルショック以来の低水準に落ち込んだ。日本鉄鋼連盟が2月18日発表した1月の国内粗鋼生産量は、前年同月比38%減の637万トンに止まり、4ヶ月連続で前年同月実績を下回った。単月の生産量としては69年2月以来、40年ぶりの低水準。前月比の減少幅112万トン（15%）に上がっており、減産の大きさがうかがえる。

そんな中で高炉のJFEスチールは、1月中旬に西日本製鉄所倉敷第3高炉に続いて福山第3高炉も2月末日まで休止する。上半期に比べて下半期は粗鋼生産400万トン減らす計画は変えない。

電炉メーカーの鉄鋼生産は、08年12月で前年同月比38%減の118万トンで3ヶ月連続減少し、78年1月以来の歴史的な低水準であり、大幅減産の主な理由は、自動車、建機メーカーの生産調整と国内建設向け需要の一段の減少と輸出環境の悪化が原因である。鉄スクラップが8月上旬トン/7万2千円だったのが12月上旬にトン/9,800円（86%減）にまで落ち、その価格急落という一時的要因で、一見すると好調に見えるが収益環境は急激に悪化し、各メーカーは1ヶ月2~5日の休業を実施している。普通鋼電炉工業会 日野会長は「今、増産すれば死ぬ」と語った。100年に1度の景気後退局面を映す厳しい通期見通しが大勢を占める。各企業ではすでに臨時休業やコスト削減などの緊急の対応策を打ち出し実行に移しているが、今年いっぱいには厳しい状況が続くとの見方が強い。また、日本磨棒鋼工業組合は09年1月、前年同月比55%減である。前年割れは、7ヶ月連続であり、ここ15年間では例を見ない落ち込みである。

全国鉄鋼販売業連合会（加盟900社以上）の1月の損益性調査アンケートによると、若干赤字25% 赤字45%であった。昨年2月以降は赤字比率が全体の5%以下だったが、11月に30%超、12月に47%超と月を追って赤字の占める割合が大きくなっている。

高炉メーカーによると4-6月の自動車生産は170万-180万台になりそうで、前半同期に比べると4割減の水準ではあるが、1-3月比では10万-20万台の上積みとなる。トヨタ自動車は在庫調整に一定の進

展を見たとして5月に前月比25%の増産に踏み切る他、三菱自動車は3月より、Hondaは7月より、一定レベルの増産に入ると見られる。一方、中国の在庫調整が進んでいるようで、4兆元の景気対策もあり、比較的回復が早いようで、住友金属 安藤副社長は、新聞インタビューで「楽観的かもしれないが、4月-6月には少し良い方向に進むのではないかと話している。

一方、非鉄業界は、世界不況によりLMEの国際金属相場の急落を受け、銅相場は08年7月4日8,837ドルを頂点に12月24日には2,852ドルまで急落(67%減)、現在3,502ドルである。アルミは、08年7月11日3,304ドルを頂点に12月22日1,299ドルまで下落(60%減)、現在1,334ドルである。ニッケルは08年3月7日33,235ドルを頂点に12月9日8,980ドルまで下落(73%減)、現在10,125ドルである。

非鉄業界でも需要の大半は自動車・住宅・電気産業に依存し、一時操業休止や雇用調整助成金申請が相次いでいる。伸銅品生産動向によると、08年12月は前年同月比30.5%減、09年1月は前月比24.7%減、前年同月比では、45%減である。

日本アルミニウム協会がまとめた鉄道車両向けアルミが好調であり、新型新幹線車両「N700系」に切り替えかつ進み、出荷は対前年度25%増の15,653トンであるが全体では、現在の操業率は、3割程度に止まっている。

使用済アルミ缶の相場・需要低迷の長期化、深刻化が多方面に影響を及ぼしている。使用済アルミ缶の相場は、08年9月半ばまで200円(メーカー購入価格)の高値で取引されていたが、秋以降の景気後退の影響で下落し、11月には100円の大台を割り込んだ。年明け後は一段と下げ足を速め、2月後半には50-55円と5ヶ月で、4分の1にまで値崩れしている。使用済みアルミ缶の利益はほとんどなくなり、その影響で問屋に集る数は減少傾向にあり、その反動で市町村などの自治体の回収量が前年比10-20%程度増加している。自治体の回収コストは、人件費・輸送運賃などを含めると、少なくとも120-130円と見られ、現在の相場水準は大きく下回っている。3年連続で90%以上を達成していたアルミ缶リサイクル率だが、09年6月に発表される08年度のリサイクル率は大幅なマイナスが必至の情勢となった。

合金メーカーなどの使用済みアルミ缶、調達量は10月以降少なくとも通常レベルの50%以下に激減していると見られ、アルミ缶リサイクル率は、過去最高の92.7%を達成した前年度から15-20%マイナスを記録する公算が大きい。



新種の詐欺メールにご注意を！！

ロータリアンをターゲットに数種の詐欺メールが出回っています。国際ロータリーがEメールを通じて寄附を懇請したり、Eメールで個人情報を送るようお願いすることはありませんので十分ご注意ください。以下の詐欺メールにご注意下さい！！

- 受信者の個人情報を提供すれば「U.S.UFAAIDS - Rotary District 8080 - Donations Coordinator」の役職が与えられるという虚偽メール。差出人は「UFAAIDS」
- 5米ドル寄附すればウェブサイトインターアクトクラブの名前を掲載するという趣旨のEメール
- 「Rotary International improvement Grant Program」の受領者として選ばれたことを伝えるEメール。8億件を超える情報が入った個人・企業専用データベースから選ばれたと知らせる旨が記載され、「Cash Prize(賞金)」を受け取るための架空の番号と連絡先が記されています。
- 亡くなったロータリアンからの慈善事業への寄付金がEメール受信者に委ねられたとする詐欺メール。遺言執行者であると偽った送信者が、寄付金を受け継ぐために受信者の個人情報を要求する内容です。
- 賞金合計70万米ドルを獲得したと偽る架空のロータリークラブからの詐欺メール。「賞金」獲得者である受信者が「賞金」を自国に移譲できないため、預金口座を共同開設しなければならない旨が書かれています。